

## 令和5年度まで

- 都道府県ごとに閲覧システム（都では、東京都医療機関案内サービス「ひまわり」）を構築・運用し、医療機関等が報告した医療機能情報を公表

## 令和6年度から

- 国が構築する全国の医療機関等を検索可能な医療情報サイト（全国統一システム）で、医療機能情報を公表

## 構築する全国統一システムのイメージ

- 全国統一システムでは、原則全ての都道府県の現行システム及びそのデータを集約する。
  - 報告に係る機能を「共通基盤（G-MIS）」が、住民・患者等に公開する機能（検食用Webサイト）を「全国統一システム」がそれぞれ担う。
  - G-MISを活用した報告により、病院等の報告負担軽減が期待される。
- 都道府県庁及び保健所、病院等は、全国統一システムを利用して公表・公表に係る業務を実施。

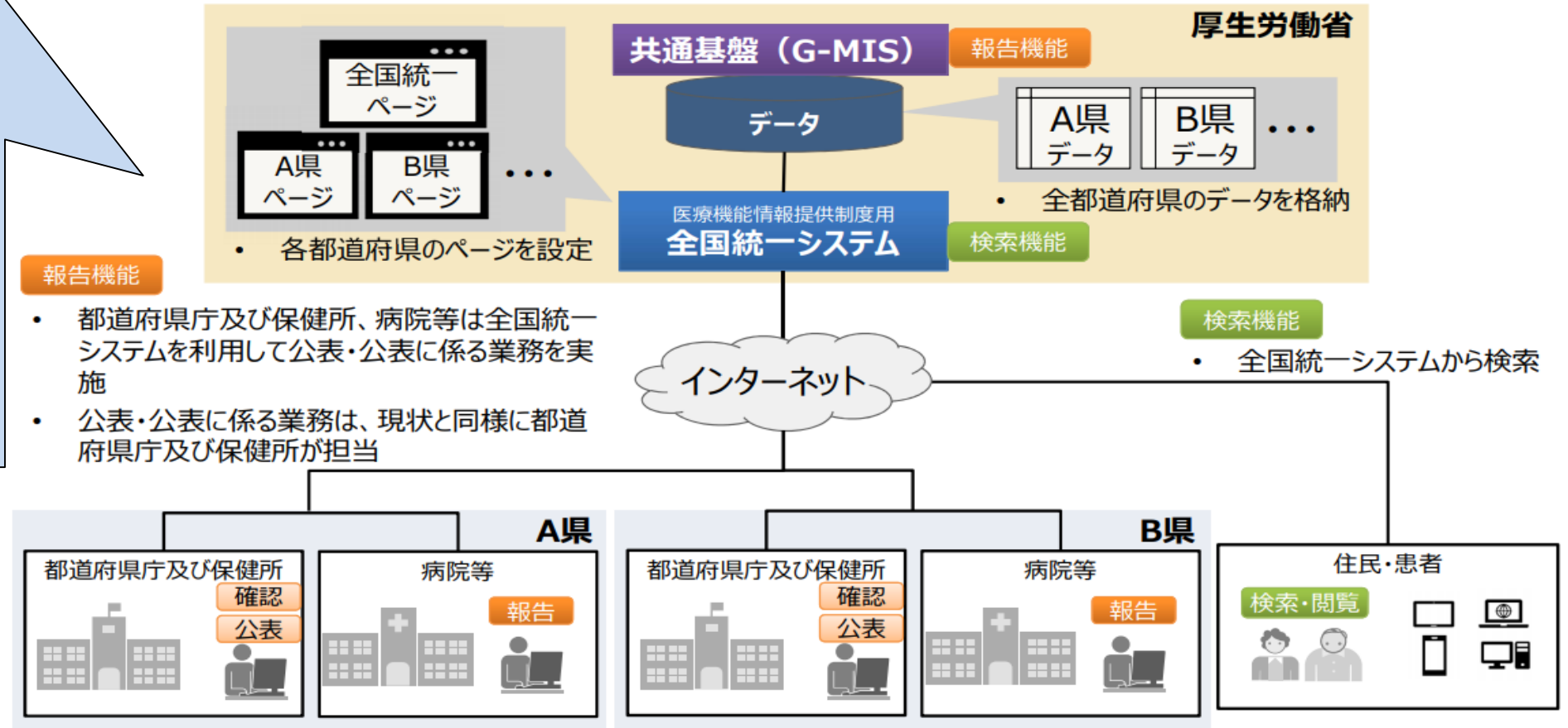
### 【住民・患者が利用するページ】

#### ①全国統一ページ

全国の医療機関について、省令等に定められた報告項目での検索が可能

#### ②各都道府県ページ

各都道府県独自に定める報告項目での検索が、当該都道府県の医療機関について可能



- 都が、現在提供している自動音声案内サービスについては、全国統一システムでは、提供されないことから全国統一システム移行後も、都独自サービスとして提供を継続予定